

「共産党なくなれ」 維新・馬場氏の民主主義否定

政界、メディアが批判

維新・馬場代表の「共産党は日本からなくなったらいい政党」との発言に、“民主主義を否定するもの”と批判が広がっています。

▼「馬場氏の発言は他党、ひいてはそれを支持する有権者をも否定するものだ」（「朝日」7月25日付、法政大学大学院・白鳥浩教授）

▼「民主主義に対する否定や攻撃であり、そういうものがまかり通るのは民主主義の危機だ」（立憲民主党・泉健太代表、同28日会見）

▼「政策や考え方は全然違うが、（日本共産党が）なくなっているとは思っていない」（公明党・北側一雄中央幹事会長、同27日会見）

▼「保守層を軸に世論にアピールさえできれば、批判もはね



▲「信濃毎日」(7月28日付)社説

つけるというのなら、信頼して政治を任せられる政党たり得ない」（「信濃毎日」同28日付）

▼「あえて物議をかもし表現を使って注目を集めようというのなら、不見識きわまる」（「朝日」2日付）

◀「朝日」(2日付)社説

折り目

総選挙 近畿の比例名簿掲載予定者

日本共産党



元参議院議員・新46
たつみやま たかひろ



党京都府常任委員・新36
(京都2区重複) **堀川 あきこ**



衆議院議員2期・前55 **清水 ただし**



党兵庫常任委員・新47
(兵庫0区重複) **こむら つね彦**

制度解説

衆院選挙
投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書きます
選挙区は「候補者の名前」で

政党名を衆議院比例代表は政党名で投票します。参議院と違い個人名は無効です。

保険証存続でこそ解決

首相 来秋廃止に固執

暴走の破綻から迷走に

岸田首相は、健康保険証を廃止しマイナンバーカードと一本化する方針について「廃止時期の見直しありきでない」と、来年秋の廃止に固執。一方でマイナ総点検作業などを見定めたうえで「廃止時期の見直しも含め適切に判断する」と述べ、判断を“先送り”する考えを示しました。(4日、会見)



記者会見する小池晃書記局長=4日、国会内

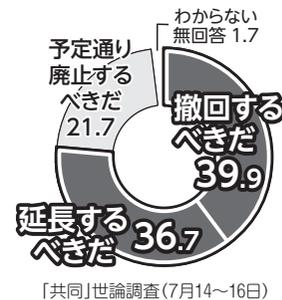
小池書記局長が会見

日本共産党の小池晃書記局長は、岸田首相の対応を「マイナカード暴走が破綻し、迷走が始まった」と批判。どの世論調査でも7割を超える国民が保険証廃止の「延期・撤回」を望んでおり、「岸田首相に『聞く力』はないことが明瞭になった」と批判しました。

首相は、マイナ保険証を持たない人に発行する「資格確認書」について▽申請不要で発行▽有効期間を当初予定の「最長1年」から「最長5年」に延ばす▽カードの形

状は今
の保険
証を踏
まえた
ものに
する、としました。

小池氏は、“そんな取り繕いを重ねるくらいなら、これまで通り保険証を存続すればいい”と指摘。「国民の不安を払拭する唯一の方法は保険証の存続だ。それが簡素で確実な方法だ」と強調しました。(4日、会見)



日本共産党

近畿民報

2023年8月No.1 (第562号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール-jcpcinkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。